



基礎

専門

2016年度に開講し、2019年度で4年目を迎える「手話言語学」講座。ジェスチャーと誤解されがちですが、手話は音声言語とは異なる文法を有する「言語」です。日本のもう1つの言語「日本手話」や、独自の文化を持つ「ろう者」と呼ばれる人たちの存在を通して、国内における言語や文化の多様性について一緒に考えてみませんか。手話言語学の分野で名高い講師によるオムニバス形式の講座です。みなさまの受講をお待ちしています！

## 講義内容（一部紹介）

### 基礎（春学期）

手話や、手話を使用する人たちを取り巻く社会・文化について幅広く学びます。

- ・手話ということば
- ・ろう文化
- ・手話の種類
- ・ろう者とは
- ・ろう児の教育

### 専門（秋学期）

音声言語との比較を通して、手話言語の性質をさらに掘り下げます。

- ・ことばの性質
- ・手話表現の特徴
- ・ろう児の言語発達
- ・手話の多様性
- ・手話言語のしくみ

【開講場所】 西宮上ヶ原キャンパス

【開講時限】 春学期：金曜 3限（G号館 IS 224教室）

秋学期：月曜 5限（G号館 326教室）

【対象学生】 3年生以上の全学部生



<お問い合わせ先>

関西学院大学手話言語研究センター

Tel: 0798-54-7013 Fax: 0798-54-7014

Email: [slrcenter@kwansei.ac.jp](mailto:slrcenter@kwansei.ac.jp)

センターHP

※この授業は、日本財団の助成を受け、手話言語研究センター事業の1つとして開講されています。